

れんごう中越地協

第1148号2023.6.11
連合中越地域協議会
長岡市愛宕3-7-24
TEL 0258-86-0111
FAX 0258-86-0884
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円
購読料は会費を含む



中越退職者連合第24回定期総会

活動方針と新役員体制を決定

6月1日(木)に高齢者福祉センター「けさじろ」に於いて第24回定期総会を開き、22年度活動報告、会計決算報告を承認し、23年度活動方針、予算を決定した。
今年、コロナ感染症が感染症法上の5類に緩和されたことからは3年ぶりにコロナ前と同様の職員数に戻し開催した。
冒頭、この間に故人となられた会員の皆さんの冥福を祈り黙とうを捧げ、議長にNTT労組退職者会の中村代議員を

選出。成田会長の挨拶の後、来賓の長岡市大滝副市長、県退職者連合山田会長、連合中越地協横澤事務局長、新潟労金松嶋長岡エリア統括店長、こくみん共済中越支所菊池さんから激励の挨拶を頂き、お祝いのメッセージを披露して、議事に入った。
2023年度の主な活動として、(1)組織拡大。(2)役員研修・セミナーの開催。(3)市政要請の実施。(4)安心して暮らせる年金を目指す。(5)介護保険制度の情報把握。(6)各種選挙の取り組み。(7)各団体の行事への参加協力などを、議案通り満場一致で採択し新年度がスタートした。
年金は4月から67歳以下は2.2%、68歳以上は1.9%引き上げられますが、諸物価の高騰に

は迫り着かず焼け石に水の状態であり、私たちが暮らしづらい社会になっている。介護保険制度は22年を経過したが、介護保険の負担は年々増加して、サービス内容も縮小傾向にある中、高齢者が安心

して暮らせる社会保障制度を目指して今年も市長岡市・見附市への市政要請を行うことを確認した。
社会保障制度の機能強化に向け、今こそ行政と共に知恵と力を合わせて改善を図る時と思う。
今年、役員の変更の年ではなかったが、健康上の都合で辞任した成田会長に代わり西片副会長を会長に選出し、新たにNTT労組退職者の会から中村好隆さんを副会長に迎えた。
最後に西片新会長の団結ガンパロウ三唱で閉会した。
(高峰退職者会事務局長)

皆さんリスキリングという言葉が最近耳にする機会が増えたのではないのでしょうか。改めてリスキリングについて調べて、我々労働者はどうすべきか考えてみましたのでご紹介させていただきます▼リスキリングは学び直しとも言われています。企業目線で言うとう取り組みになります。では、なぜリスキリングが必要なのでしょう。それは、デジタル技術の発展により業務フローが大きく変化するためです。例えば、今までエクセルなどで作業を行っていた業務のほとんどが、今は自動化されています。身近な例だとコンビニやスーパーのレジ打ちが分かりやすいかもしれませんが、そうなることと我々の働く場所が無くなってしまう可能性があります。我々は自分の働き口を確保するためにも、新しい職場・会社で働けるようにリスキリングが必要なのです。「いやいや、うちの会社はそんなシステム入る解散に至る経緯は、NP法人設立の時に現在とは社構造が変わり、ボランティアの高齢化や行政合併の広域化対応、畜産環境の変化等に対応してきたものの、コロナ禍が加わり昨年の総会で

余裕なんてないよ」と思われる方もいるかもしれませんが、むしろ今後5年経っても変わらない会社に居続けても大丈夫だと思えますでしょうか?。その様な会社はこれからの時代を生き残っていくのでしょうか?
▼リスキリングはビジネスパーソンの生き残り戦略とも言われています。今我々には、外部環境が変わる中で自分の価値をどれだけ高められるか、アップデートできるかが問われています。特に学習戦略が重要視されており、世界経済フォーラムでは「2025年に必要なスキルトップ10」、オックスフォード大学の研究で発表された「2030年の未来に求められる最も重要なスキル」でも学習戦略があげられているように、我々も、転職して収入を上げるためにも、自分の未来を勝ち取るためにもリスキリングについて改めて考えては

24年間の活動に終止符

NP法人地域循環ネットワーク第24回通常総会が、5月26日(金)に開催され法人の解散等を決定した。
NP法人地域循環ネットワークは、97年9月に任意団体として設立。99年4月にNP法人に移行。以来「ゴミから資源へ」をキーワードに飲食店の「使用済み割りばし」や豆腐生産時に出る「おから」、幼・保育園や学校給食などの「調理くず」等を家畜飼料として資源化する活動を進めてきた。連合中越地域協議会とは当初から環境関係や農業・食料関係の事業で連携してきた。

23年に法人解散としての体験を通じて市民活動団体の事業や理

解散に際しては、関係者14人、総会後の別れ会には懐かしい面々も加わり当時の出来事や様々な思いが語られた。



居場所なし) (孫の名がふつうに読めて ホツとする) (「買っていい?」聞く時既に 買ってある(呼んでません 大雨・台風・くま・地震)



23年に法人解散としての体験を通じて市民活動団体の事業や理

解散に際しては、関係者14人、総会後の別れ会には懐かしい面々も加わり当時の出来事や様々な思いが語られた。

解散に際しては、関係者14人、総会後の別れ会には懐かしい面々も加わり当時の出来事や様々な思いが語られた。

あつご3

<<No.85>>



幹事 安田亮介

余裕なんてないよ」と思われる方もいるかもしれませんが、むしろ今後5年経っても変わらない会社に居続けても大丈夫だと思えますでしょうか?。その様な会社はこれからの時代を生き残っていくのでしょうか?
▼リスキリングはビジネスパーソンの生き残り戦略とも言われています。今我々には、外部環境が変わる中で自分の価値をどれだけ高められるか、アップデートできるかが問われています。特に学習戦略が重要視されており、世界経済フォーラムでは「2025年に必要なスキルトップ10」、オックスフォード大学の研究で発表された「2030年の未来に求められる最も重要なスキル」でも学習戦略があげられているように、我々も、転職して収入を上げるためにも、自分の未来を勝ち取るためにもリスキリングについて改めて考えては

サラリーマン川柳 (相手なく「ととのいません」が二十年) (おこらすなママの怒りはパパにくる) (老いが来たあの手この手のサギも来た) (上司宅家ではこんなに動くのか?)

第14回 長岡空襲殉難者 追慕の集い

日時 令和5年7月1日(土)
午前10時~11時
会場 アオーレ長岡 市民交流ホールA

長岡空襲によって多くの尊い命が失われました。亡くなられた方を偲び、今年も追慕の集いを開催します。今年、戦災資料館の開館20周年に併せてアオーレ長岡にておこないます。

- 挨拶●
長岡市長 磯田 達伸
ながおか平和フォーラム実行委員長 宮下 由加里
長岡空襲殉難者遺族 金沢 茂さん

- 御遺族のお話~家族を偲んで~●
櫻井 信子さん
(当時:旧制長岡高等女学校1年生)

- 追慕の合唱●
長岡少年少女合唱団



◆開館20周年記念講演◆

講師:古田島 吉輝 (長岡戦災資料館初代館長)
『追慕の集い』終了後、同会場にて開催します。

開館20周年 長岡戦災資料館 〒940-0061 長岡市城内町2-6-17
TEL 0258-36-3269 FAX 0258-36-3335

この催しは、ながおか平和フォーラム実行委員会も共催しています



開館20周年記念特別展 長岡戦災資料館のあゆみ

会期 2023.7.1(土) - 7.9(日)

時間 午前10時から午後4時まで
(※初日と最終日は午後3時まで)

入場無料

会場 アオーレ長岡 1階 市民交流ホールA

20年間の出来事や運営ボランティア・語り部など長岡戦災資料館に関わりの深い方々の紹介パネルを展示
初日は、長岡戦災資料館初代館長の古田島吉輝氏から講話(11:10~11:50)を、最終日には長岡戦災資料館アドバイザーの星貴氏による戦災写真の見聞記録結果の講話(11:00~11:40)を開催します。

関連事業

- ◆第14回長岡空襲殉難者追慕の集い 7.1(土) 10:00~11:00
 - ◆長岡空襲の体験を聞く会 語り手 山田 文さん 7.9(日) 10:00~10:50
- いずれも会場 アオーレ長岡 1階 市民交流ホールA

問い合わせ

長岡戦災資料館 ☎36-3269
〒940-0061 長岡市城内町2-6-17



第48回連合中越

勤労者ゆとり釣魚大会「キス釣」のご案内

- 🐟 開催日時 6月17日(土) 開会 午前5:00 (受付4:40~)
- 🐟 会場 柿崎中央海水浴場付近 (地図参照)
- 🐟 集地 同上駐車場
- 🐟 切上時刻 午前11時 (10時頃から計量。詳細当日)
- 🐟 対象魚族 キス一本 (キス以外の大物賞あり)
- 🐟 漁法 投釣り(竿は2本まで(釣りエサ・道具等各自用意))

- ☆競技詳細 大会当日、審査委員長よりルール説明あり
- ☆参加費 1,000円
- ☆申込締切 6月12日(月)まで
- ☆申込場所 連合中越事務局もしくは各構成組織
- ☆申込用紙 連合中越と各構成組織にあります(氏名、年齢、住所、電話)
- ☆その他 発熱や体調不良の方の参加は認めません。会話は十分慎重にお願いします。留意事項を参照ください。**参加費は申込み時**にお願いします。(当日支払の場合は連絡下さい)。キャンセル時の返金は出来ませんのでご了承下さい。
- ☆お問合せ 連合中越 (TEL0258-86-0111、FAX0258-86-0884)

後援団体:長岡地区労働者福祉協議会

